（公財）JKA補助事業

熊本にたくさんの笑顔が咲いた！

約1年半前に発生した熊本地震。
近隣の地域で暮らす子どもたちは、今も地震が起きると不安な気持ちにのまれてしまうことがあるそうです。
少し時間が経ったとはいえ、まだまだ怖い思いは残っています。
そんなみんなに楽しい時間を過ごしてもらいたいと、
“青少年すこやか育成事業”の「工作教室」や「声優さんによる紙芝居上演」を、
今年は熊本県内の二つの小学校で実施しました。

工作教室

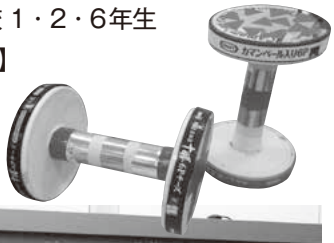
これをすてちゃあ、もったいない！

いつもは捨てられてしまう「廃材」を利用したおもちゃに、今年は『ゴロゴロゴ』が新しく登場！ 主な材料は、ラップの芯と6Pチーズの空き箱です。

おもちゃが完成すると、さあ、遊ぶ時間です。そこには、大興奮の子どもたちに「一緒にあそぼー！」とせがまれ取り囲まれる“ちゃんしの”の姿がありました。

身近なもので、楽しいおもちゃが作れてしまうことにびっくりの子どもたち。「おうちに帰ってまた作ってみる！」そう言ってくれた子どもたちに、“ちゃんしの”も笑顔になりました。

実施：9月7日（木）
山鹿市立鹿北小学校 1・2・6年生
講師：有賀（ありが） 忍（しのぶ）【板画画家】
通称〝ちゃんしの〟



新しいおもちゃ「ゴロゴロゴ」

「身近にある物で遊べるんだよ」と話す“ちゃんしの”

中央本部オリジナル紙芝居『やさしいこころ』の上演

声優さんによる紙芝居上演

本を読むって、とても大切だよ

声優の永澤菜教さんが、七色の声で紙芝居を読み進めると、みんな食い入るように見つめます。

見ていた子どもたちは、「なんでいろんな声が出せるの？」と興味津々。永澤さんは、「声優も役者さん。別人を演じてるから違う声になるの。本をたくさん読むといいよ。いろんな人の気持ちになれるから」と教えてくれました。

紙芝居を満喫し、声優さんのヒミツに一歩近づけた子どもたち。笑顔で上演会を終えました。

実施：9月19日（火）
熊本市立大江学校 1・2・3年生
講師：永澤菜教（ながさわなお）【声優】
「ちびまる子ちゃん」ブー太郎役他

「てらこあん」でおもちゃの作り方、公開中！

楽しみながら、ちょっとためになる情報もお伝えする「てらこあん」。“青少年すこやか育成事業”の活動を紹介しているWEBサイトです。

てらこあんでは、“ちゃんしの”が教えてくれたおもちゃの作り方を動画で配信中。材料は身近にあるものばかりなので、これを見ればカンタンにおもちゃが作れます！

このほか、新しい情報も順次公開していきますので、みなさんぜひ一度遊びにきてくださいね。

てらこあん http://www.kindness.jp/kids/